

アルミ缶活動について



アルミ缶活動は、①アルミ缶収集活動と②アルミ缶整理出荷活動の2本立ての活動です。アルミ缶のリサイクルという環境への貢献と廃アルミ缶の売却という資金集めを目的とし、2000年3月に始めました。当初100万個集めることを目標とし、2006年10月に100万個（1,20,357個）の目標を達成しました。毎年10万から14万個集まっていますので累計では200万個以上回収したことになります。また2014年2月にはアルミ缶リサイクル協会より環境保全に貢献したことで感謝状を頂いております。

アルミ缶リサイクル協会の資料によりますと、アルミを鋳石（ボーキサイト）から作るには多くの電力が必要となります。現在日本ではボーキサイトからのアルミの精錬事業所はありませんが、電力の安い外国で作って輸入しています。毎年200億個のアルミ缶がリサイクルされアルミ缶1個のリサイクルで液晶テ

レビが 4 時間見られる電力の節電になるそうです。アルミ缶のリサイクル率は 92.4%で、アルミ缶からアルミ缶へのリサイクル率 (Can to Can) は 70%です。

昔はアルミ缶の呑口 (プルタブ) を切り離して回収していた時もありましたが、現在ではプルタブが取れ難い構造となっており、プルタブを切り離す必要はありません。缶のまま出して頂いて結構です。アルミボトルのアルミのキャップについても、そのままリサイクル可能です。

アルミ缶整理作業は大谷地区で実施しています。(宇都宮市田下町 846-2、デイサービスサン大谷さんの敷地の一部をお借りしています。地図を添付しておりますので、ご覧下さい。) 集まったアルミ缶を適当に潰して(足で踏んづける) 減容化し、売却できるように袋詰めをします。毎月第 4 月曜日午前 9 時から実施しています。多くの方の参加をお願いします。またアルミ缶の収集場所は、大谷地区のアルミ缶整理作業場またはナルク事務所階段下です。数量を沢山集められた方は可能な限り大谷地区に持って行って頂ければと思います。また集めたアルミ缶も可能であれば潰して減容化し出して頂ければと思っています。

このように環境貢献と資金集めの両方に寄与するアルミ缶活動です。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。不明な点がございましたら、電話 (090-7286-2522) 又はメール (yasuba@hi-ho.ne.jp)

に連絡ください。(安場記)

近年のアルミ缶実績

	2018年度	2017年度	2016年度
集まったアルミ缶(個)	96,010	97,871	112,156
売上金額(円)	¥118,400	¥129,900	¥143,500
収集活動人数(名)	108	113	
整理活動延べ人数(名)	85	78	127